



Emergency Contact Center

# ふうせんとうわた 風船唐綿

〒141-0031 東京都品川区西五反田3丁目2番13号 目黒さつきビル1階  
TEL : 03(3491)8106 FAX : 03(3491)8107 (一財)日本鉄道福祉事業協会  
Eメール : kinkyu@jigyoku-kyoukai.org

## 風船唐綿 2020年 秋号

「7年8カ月」にわたる安倍政権が終わった。その目玉施策であった「アベノミクス」によって、富裕層は益々富み、格差は大きく広がった。「日本銀行券」をジャブジャブつぎ込み、赤字からの脱却を目指したが「新型コロナウイルス」の前にはひとたまりもなく、日本経済は「リーマンショック前の水準」に落ち込んでしまった。

新たに発足した菅政権は、私たちに何をもたらしてくれるだろう。「安倍政権の継承」をうたい、モットーは「自助、共助、公助」とか。その主張は、「自己責任」を第一に「努力しないものは救わない」とも聞こえる。少子高齢化が加速する中であって、努力しようにもできない人も多く存在する。それを助けるのが「公、政（まつりごと）」ではないか。

口先だけではない「真に国民に耳を傾ける政治」を望む。緊急連絡先センターはこれからも皆さんのお役に立てるよう努力してまいります。

照井



### ♡ 投稿コーナー ♡

投稿者：T様



9月1日の空の写真をいただきました。いよいよ秋到来！とはならず、夏の暑さ長引いて暑かったのと、台風が接近していて天気が不安定でしたね。この日もいつ雨が降ってもおかしくない空模様でした。

### 重要! 安否確認連絡について

緊急連絡先センターでは、毎月契約者の皆様と安否確認連絡を行っております。

#### 毎月の安否確認連絡

は契約上必須となっております。

毎月 1日~7日 (10時~17時)に、

緊急連絡先センター (03-3491-

8106)へ、ご連絡をお願いいたします。

その際、お名前と近況、変更事項等をお聞かせください。



# コロナウイルスについて

新型コロナウイルスの猛威がまだ続いておりますが、皆様体調等お変わりないでしょうか。新型コロナウイルスは

**飛沫感染**…飛沫(くしゃみ、咳 等)と共にウイルスが口や鼻から入る。

**接触感染**…ウイルスの付いた物に触れることで体内に入り込む。

で感染すると言われております。

菌によっては 24 時間～72 時間程の感染力を持っていますが、流水と石けんでの手洗いや手指消毒用アルコールにて失わせることができます。



毎日気を付けていると思いますが、**3密の回避**(密閉・密集・密接)、手洗い、咳エチケット

を徹底し、コロナウイルスへの感染を回避するよう努めましょう。

会話をするときは  
**マスクをつけましょう!**



5分間の会話は  
1回の咳と同じ



緊急連絡先センターでは、**コロナウイルス感染拡大防止策**として、現在 **事務所へのご来所は控えて**いただいております。

安否確認連絡や契約更新手続き等で足を運んでくださっていた皆様には大変恐縮ですが、コロナウイルスが落ち着くまではご協力をお願いいたします。



## 投稿コーナー

投稿者：S様

S様から、素敵な俳句が届きました♪

こおろぎや <sup>ふか</sup> <sup>ねむ</sup> 深き眠りを  
待<sup>ま</sup>つばかり  
<sup>じゅん</sup> <sup>お</sup> 順<sup>さ</sup>進<sup>ち</sup>いつ 咲いては散りし  
<sup>さるすべり</sup>  
百日紅

さるすべりは寿命が長く、咲いたり散ったりしながら約百日咲き続けることから「百日紅」の漢名があるのですね♪

《百日紅》

初夏～秋までの間、鮮やかな紅色やピンク・白などの花を咲かせる花木。



## 投稿コーナー

投稿者：T様

T様から素敵な秋の句が届きました!

<sup>あきた</sup> <sup>うじじゅうじょう</sup> <sup>ひもと</sup>  
秋<sup>あ</sup>立<sup>き</sup>つや 宇治<sup>うじ</sup>十帖<sup>じゅうじょう</sup>を 緋<sup>ひ</sup>きて  
<sup>うじじゅうじょう</sup> <sup>しず</sup> <sup>と</sup> <sup>ほしつきよ</sup>  
宇治<sup>うじ</sup>十帖<sup>じゅうじょう</sup> 静<sup>しず</sup>かに用<sup>と</sup>づる 星<sup>ほし</sup>月<sup>つき</sup>夜<sup>よ</sup>

読書の秋、まるで月夜のように星が無数に輝いている夜に、超大作である源氏物語の最後の文字を読み終わり静かに本を閉じた様子が目に浮かびます。



《宇治十帖》

『源氏物語』の第3部の内、橋姫から夢浮橋までの十帖のこと。